

# 介護保険やIT対策など 白熱した論議

12月

である。税率を引下げるとは医療費を少しでも低くする必要があり、今後は医療費の抑制に鋭意努めてまいりたい。また、低所得者に対しては軽減制度があり、この制度の十分な利用が図られるよう指導してまいりたい。

## 男女共同参画社会の推進

問 ①女性議会の開催について

②ドメスティック、バイオレンス(夫の暴力)の当町の実情と防止対策は

答 ①質問の主旨は、女性の立場からの意見を行政に理解してもらうことだと受け止めている。

女性の方々の意見を聞くことは非常に大事なことだと考えるので、今後、議会と協議のうえ機会を設けるよう検討してまいりたい。

②問題化されたのが比較的新しいため、調査資料が乏しく状況を把握できないのが現状であるが、町で実施している人権相談にもこの問題での相談はなく、当町においては特に問題はない

ものと判断している。

## 青少年の薬物乱用防止

問 当町の取組みはどのようなものか

答 我が国における薬物乱用の状況は、第3次汚染期とも言われ家庭の主婦や高・中学生にまで広がるなど大変憂慮される事態となっている。当町においては薬物による青少年の補導はないが、町は乱用防止の啓発に努めながら、学校を中心とする青少年の教育指導を行っているのが現状である。今後、青少年を薬物から守るため、社会を明るくする運動等による各種啓発や学校教育を中心とした薬物乱用防止に努めてまいりたい。

## 高齢者の災害対策

問 高齢者や独居老人を火事などの災害から守るためどのような施策を行っているのか、また、セキュリティシステムの導入は

答 当町では、独居老人世帯などで火災や急病などが起こった場合、総合的な対

応ができるよう、平成2年から緊急通報システムを導入したところである。このシステムは委託先の安全センターへボタン一つで24時間いつでも通報できるもので、一人暮らしの不安を和らげる面でも大変効果的なものと考えており今後も拡充に努めてまいりたい。

## IT対策

問 ①IT対策の当町の取組みはどのようなものか

②デジタルデバイス(コンピュータ)を使える人とそうでない人の情報量や質の格差の解消・防止への取り組みは

答 ①行政事務の効率化を図るうえで、当町もパソコン・オンライン端末機器を導入し、住民票・印鑑証明の交付や税の賦課徴収、財務会計の処理等を行っている。一方、教育面では上堺小に11台、横芝小に21台、大総小に11台、横芝中に41台のパソコンを導入し、将来に向けての教育を実施している。今後も、新しい時代へ向かっての情報化に対

する指導をしてまいりたい。  
②行政サービスの提供は公平であるべきで、将来多くの行政サービスがインターネットを通じて提供されるならば、高齢者・身体障害者の方々、さらには情報機器の利用になれていない人たちを含めて、公平な利用機会を保障する必要があり、こうした取組みがデジタルデバイドの解消・防止につながるものと考えている。町も、学校教育や生涯教育における情報教育を充実するため、パソコン講座・情報教育の機会充実を図ってまいりたい。



OA化が進む役場事務室

以上が12月定例町議会、一般質問の概要です。